

# 栃木県内 R6.2月の相談件数 **1,114件**

(件数はすべて4月5日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム  
(Practical Living Information Online Network System)の略

## 1 全体上位

順位	商品分類	件数
1位	商品一般 (SNS等による架空請求等)	144
2位	戸建住宅 (家屋修繕の訪問販売トラブル等)	79
3位	化粧品 (ネット通販の定期購入トラブル等)	57
4位	役務その他 (廃品回収サービス等)	56
5位	融資サービス (多重債務等)	43

## 2 世代別商品分類上位

世代	1位		2位		3位	
		件数		件数		件数
～19	化粧品 教室・講座 相談・その他	各2	—	—	—	—
20～29	理美容	10	商品一般	9	飲料 他の教養・娯楽	各7
30～39	商品一般	8	紳士・婦人洋服 融資サービス 役務その他	各5	—	—
40～49	役務その他	11	商品一般	9	融資サービス	8
50～59	商品一般	25	化粧品	16	融資サービス	13
60～69	商品一般	23	化粧品	20	戸建住宅	18
70～79	商品一般	22	戸建住宅	16	インターネット 通信サービス	10
80～	戸建住宅	17	商品一般	13	電報・固定電話	7

全体3位の「化粧品 (ネット通販の定期購入トラブル等)」は、世代別分類においても上位に位置しており、特に50歳代及び60歳代からの相談が多かった。

相談の大半が解約に関する相談 (計31件) であり、「電話が繋がらない」、「2回目の商品が届いた」など、解約手続きが上手く進まないという趣旨の相談が多かった。